

令和元年度事業報告書

特定非営利活動法人 和泉防災ネットワーク

I 事業期間

平成31年4月1日～令和2年3月31日

II 事業の成果

今年度は、初めての和泉市からの委託事業である「地域防災力育成講座」を中心として活動となりました。

講座の進め方（特にグループ分け）については、スキルや経験の違い等に配慮が足りなかったように思いますが、アンケート結果を見る限り、当初の目的であったグループワーク（情報交換や交流）という面では達成できたように思います。

今後は、もう少し具体的なスキルアップの項目も増やしていきたいと考えています。

後半は新型コロナウイルス対応の影響で、予定していたイベントがいくつも中止となり、さらには令和2年度の和泉市の委託事業も中止となりました。

この影響はまだしばらく続くことが想定されるので、新しいカタチの啓発方法を模索しています。国では既に災害時の避難所運営方法も、新しいカタチが検討され始めているようなので、令和2年度は私たちスタッフもスキルアップの年になるよう精進して参ります。

III 事業の実施状況

1 特定非営利活動に係る事業

(1) 大規模雄災害時に必要な人材育成事業

【実施内容】 和泉市から「和泉市地域防災力育成講座」の企画・開催をの委託事業として受けました。災害時のボランティア活動や平時の防災活動、自主防災組織としての活動等に関する具体例を紹介し、自分に何ができるのかについて各自考えてもらうような内容にしたくて、グループワークや体験を中心にした講座を企画しました。最後のまとめは「防災とボランティア市民の集い」で市民のみなさんに地域の防災リーダーや自主防災組織の必要性を発表し、その後の懇親会では、ゲスト講師の方を交えてお互いの親睦を深めることができました。

【実施場所】 和泉市コミュニティセンター、国府小学校体育館

【実施日時】 令和元年7月6日（土）、8月24日（土）、10月5日（土）11月9日（土）
12月7日（土）、令和2年1月18日（土）

【事業の対象者】 和泉市防災リーダー養成講座修了生および自主防災組織の構成員

【収入】 400,000円

【支出】 交通費 38,000円 賃借料 35,000、支払手数料 30,000円、消耗品費 98,615
雑費 2,770

(2) 災害時に多様な機関・組織、関係者が、地域や行政と協働、協力して支援する為のネットワークの構築事業

【実施内容】 コミュニティカフェオアシスの一角を借りて防災関連の書籍や防災グッズを展示し、いつでも自由に閲覧できるような「和泉防災ネットコーナー」を常設。それに伴い防災相談日を設定（毎月第4金曜日 午後2時～5時）。当法人の活動拠点としても打ち合わせなどメンバー間の連絡もスムーズに行うことが可能になり、防災・減災の啓発活動として出前講座やイベントにも積極的に参加することができました。今年度は、かるたやカードゲームを取り入れ、特に「子ども防災」に力を入れました。

【実施場所】 コミュニティカフェ”オアシス”

【実施日時】 通年

【事業の対象者】 市民

【収入】 0円

【支出】 会議費 1,000円 交通費 24,000円

(3) 各事業の成果を市民が理解しやすい方法による普及・啓発活動事業

【実施内容】 ① 和泉ワールドフェスティバル

毎年防災コーナーを出展。国際化を意識したスマホの多言語アプリの紹介や防災グッズの展示のほか、今年もAED（自動体外式除細動器）の使い方を体験してもらいました。舞台でも15分ほど時間をいただき、AED（自動体外式除細動器）の使い方を寸劇風に披露しました。

【実施場所】 和泉中央 エコールいずみ アムゼ広場

【実施日時】 令和元年6月2日（土）

【事業の対象者】 市民

【収入】 0円

【支出】 交通費 9,000円

【実施内容】 ② アイ・あいロビー教室

今回初めて親子向けの防災教室を企画「ゲームやかるたで楽しく遊んで学びましょう」を実施しました。最初に紙芝居を通して、簡単な防災の啓発をして、その後、ゲームやかるたで楽しく防災を学んでもらいました。子どもはもちろん若いお父さんやお母さんも積極的に参加してくれて、スタッフも楽しく伝えることができました。

【実施場所】 アイ・あいロビー会議室

【実施日時】 令和元年9月21日（土）

【事業の対象者】 親子

【収入】 2,000円

【支出】 交通費 5,000円

【実施内容】 ③ 青葉はつが野五丁目防災イベント

自治会のコーディネートをしているフォーシーカンパニーという会社からの依頼で、昨年に引き続き、スタンプラリー形式で親子対象の防災ワークショップを企画の段階から参加しました。今年は、未就学の子どもも意識してゲームや紙芝居、折り紙などを取り入れて、楽しく遊びながら学んでもらいました。

【実施場所】 青葉はつが野五丁目集会所とその周辺
【実施日時】 令和元年9月28日(土)
【事業の対象者】 青葉はつが野5丁目北の住民
【収入】 127,983円
【支出】 交通費 13,500円 消耗品費 95,604円、荷造運賃 400

【実施内容】 ④ さらの郷 防災学習会

防災の基本と福祉避難所がどのようなところなのかを知りたいという依頼でしたが、自分たちが頑張るだけでなく、助けてもらうための準備(日頃から複数の選択肢をたくさん用意しておくこと)についても強調してお話しました。

【実施場所】 和泉シティプラザ 研修室
【実施日時】 令和元年10月11日(金)
【事業の対象者】 福祉施設「さらの郷」通所者の保護者
【収入】 10,000円
【支出】 交通費 1,000円

【実施内容】 ⑤ 和泉ボランティア・市民活動フェスタ

毎年参加している和泉ボランティア・市民活動センター「アイ・あいロビー」主催のフェスタに出展。昨年に引き続き車いす体験コーナーの応援と、令和元年度台風被害で被災された方への義援金活動を実施。その他、スタンプラリーとしては「防災まちがい探し」で参加しました。

【実施場所】 和泉中央 エコールいずみ アムゼ広場
【実施日時】 令和元年11月2日(土)
【事業の対象者】 市民
【収入】 0円
【支出】 交通費 5,000円 消耗品費 7,471円

【実施内容】 ⑥ 和泉支援学校PTA秋まつり

毎年、障がい者の避難所での食事体験をテーマに、体育館の中をパーティーで仕切り、実際に食べてもらう企画を検討しています。今年は炊き出しをしてほしいという希望があったので、豚汁をメインに、おやつ感覚で食べることができる水を使わずフライパンですぐにできる「ベジパン」を作り、どちらも好評でした。

【実施場所】 和泉支援学校 体育館
【実施日時】 令和元年11月9日(土)
【事業の対象者】 和泉支援学校のPTA、生徒、卒業生、近隣住民
【収入】 30,800円
【支出】 交通費 12,200円 消耗品費 9,134円

(4) 大規模災害時におけるCAN(Computer Aided Network)の研究並びに開発事業

【実施内容】 今年度もポータルサイトの立ち上げには至らなかったが、facebookとスタッフブログを連動させ、できるだけたくさんの情報を発信するよう努力しました。

また、月に一度のメルマガ配信（計11回）を実施し、防災の啓発と東日本大震災の復興情報、防災イベント情報の発信を行いました。

【実施場所】 当法人事務所

【実施日時】 通年

【事業の対象者】 市民

【収入】 0円

【支出】 通信費 1,458円 報償費 10,000円

(5) 諸活動に係る団体への相談・支援事業

【実施内容】 ① 和泉市手をつなぐ親の会 広報業務における提案、作業支援

ホームページやSNSでの発信が、なぜ必要なのか、どうしたら簡単にできるかなど、広報業務全般における相談に対応。専門知識が必要な部分はサポートし、できるだけ役員に負担がかからないような方法を一緒に考え、今年は、全てスマホで対応できるようにホームページをリニューアルしました。

【実施場所】 コミュニティカフェ “オアシス”

【実施日時】 通年

【事業の対象者】 和泉市手をつなぐ親の会会員

【収入】 54,622円

【支出】 通信費 4,622円 報償費 12,500円

【実施内容】 ② NPO法人チャレンジドネット・いずみ 広報業務における提案、作業支援

コミュニティカフェや自立訓練事業、生活支援センターなどやたくさんの事業をわかりやすく、低コストで、作業の負担もかからないような方法を一緒に考え、サポートしていきます。

法人の基盤を固め、災害時には障がい者支援センターのような拠点になるよう協働していきます。

【実施場所】 コミュニティカフェ “オアシス”

【実施日時】 通年

【事業の対象者】 NPO法人チャレンジドネット・いずみ及び関連団体

【収入】 56,004円

【支出】 通信費 6,004円 報償費 12,500円

【実施内容】 ③ 和泉シルバー人材センター 広報業務における提案、作業支援

ホームページやSNSでの発信が、なぜ必要なのか、どうしたら簡単にできるかなど、広報業務全般における相談に対応。専門知識が必要な部分はサポートし、できるだけ職員に負担がかからないような方法を提案します。災害時にシルバー人材センターの情報が地域の財産になるよう協働していきます。

【実施場所】 当法人事務所

【実施日時】 通年

【事業の対象者】 和泉シルバー人材センター関係者

【収入】 13,000円

【支出】 通信費 3,894円

【実施内容】 ④泉大津シルバー人材センター 広報業務における提案、作業支援

ホームページやSNSでの発信が、なぜ必要なのか、どうしたら簡単にできるかなど、広報業務全般における相談に対応。専門知識が必要な部分はサポートし、できるだけ職員に負担がかからないような方法を提案します。災害時にシルバー人材センターの情報が地域の財産になるよう協働していきます。

【実施場所】 当法人事務所

【実施日時】 通年

【事業の対象者】 泉大津シルバー人材センター関係者

【収入】 9,967 円

【支出】 通信費 14,342 円

【実施内容】 ⑤和泉市社会福祉協議会 広報業務における提案、作業支援

ホームページやSNSを中心に広報業務全般における相談に対応。専門知識が必要な部分はサポートし、できるだけ職員に負担がかからないような方法を提案します。災害時に災害ボランティアセンターの要として情報発信できるよう協働していきます。

【実施場所】 当法人事務所

【実施日時】 通年

【事業の対象者】 和泉市社会福祉協議会関係者

【収入】 13,000 円

【支出】 0 円

【実施内容】 ⑥すいせん共同作業所 広報業務における提案、作業支援

関係機関や保護者の方への情報発信をすることで、少しでも施設のことを理解してもらえるよう、わかりやすい見せ方を一緒に考え、サポートしていきます。

【実施場所】 すいせん共同作業所

【実施日時】 通年

【事業の対象者】 すいせん共同作業所関係者

【収入】 31,689 円

【支出】 通信費 8,767 円 報償費 6,000 円

(6) その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

他施設への広報活動や会員のスキルアップのために外部の研修への参加

- ① 和泉ボランティア・市民活動センター「アイ・あいロビー」への登録、活動紹介誌、情報誌、ホームページ等へ掲載
- ② 会員のスキルアップのため、大阪府社会福祉協議会の災害ボランティアコーディネーター研修会に参加（令和2年1月30日）

【収入】 0 円

【支出】 交通費 6,600 円 研修費 1,500 円

IV 社員総会の開催状況

通常総会

(日 時) 令和元年5月26日(日) 13時30分から15時30分
(場 所) 和泉シティプラザ 3F 学習室 1-A
(出席者数) 14名(総正会員数14名)
(内 容) 平成30年度活動報告、平成30年度収支決算並びに監査報告、
平成31年度活動計画(案)、平成31年度収支予算(案)、役員改選について、
以上、全ての議案について、全員一致で可決承認されました

V 理事会その他の役員会の開催状況

第1回理事会

(日 時) 令和元年5月26日(日) 11時から12時00分
(場 所) 和菜工房こまりん
(出席者数) 5名
(内 容) 総会準備(決算確認など)行政や社協との連携について、他

第2回理事会

(日 時) 令和元年11月22日(金) 16時から17時30分
(場 所) 当法人事務所
(出席者数) 3名
(内 容) 和泉市委託事業について、令和2年度事業について、他

第3回理事会

(日 時) 令和2年2月28日(金) 12時30分から14時
(場 所) コミュニティカフェ “オアシス”
(出席者数) 3名
(内 容) 理事変更について、和泉市事業者登録について、他